

エリア交通計画の推進に向けて

1. 道路交通関連のスケジュール
2. ボードの運用方法について
3. 狭窄部を示すプランターについて
4. 法定外看板について

長門湯本温泉観光まちづくりデザイン会議
(交通担当：株式会社日本海コンサルタント)

1. 道路交通関連のスケジュール

2

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
警察協議	★			★						
道路管理者WG	★	★	★	★						
占用物件	検討	制作	仮設	本設に向けた修正等						
管理運用ルール	検討		試行	本設に向けた修正等						
道路使用申請		※左岸側（狭窄部・試行） 申請			※右岸側（恩湯広場周辺） 申請				※左岸側（狭窄部） 申請	
道路社会実験		準備	実施	検証						
左岸道路整備	設計			工事						
道路協力団体 申請・指定	要綱等整備			公募	指定	各種活動				
推進会議		★			★					
デザイン会議	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★
住民WS		★		★		★				

長門湯本温泉 第7回[※] 景観&交通 住民ワークショップ

日 時：2019年7月15日（月・祝）13:00～15:00
場 所：湯本温泉旅館協同組合 2階 会議室
参加者：地域の方なら、どなたでもご参加いただけます。

★今回からの参加も大歓迎！ぜひご意見をおきかせください！

■当日のスケジュール（予定）

時間	プログラム
13:00	開会あいさつ
13:05～13:20	1. 温泉街の整備の進捗状況について → ハード整備の進捗、今後の予定など
13:20～14:00	2. 道路社会実験について → 社会実験の目的や内容、検証項目など
14:00～14:30	3. 車止め（ボラード）の設置と運用について → 設置する目的、設置位置、運用ルールなど
14:30～15:00	4. 良好な景観づくりの取り組みについて → おとずれリノへの進捗、景観協定の取り組みなど
15:00	閉会あいさつ

▼昨年度のワークショップの様子



<お問い合わせ先>

長門市 経済観光部 成長戦略推進課
電話：0837-23-1234 FAX：0837-22-6345
Eメール：seichousenryaku@city.nagato.lg.jp

※ワークショップの回数について
・2017年度から数えて通算7回目
・本年度3回予定のうち1回目の開催

◆ ボラードの運用ルールについては、設置目的等の周知も兼ねて住民ワークショップで議論

<第7回住民WS：7/15>

- 1) ボラード設置概要（目的等）
- 2) 運用ルールの方向性
- 3) 意見交換



<第8回住民WS：9月予定>

- 1) 運用ルール（素案）
- 2) 意見交換



<第9回住民WS：11月予定>

- 1) 運用ルール（最終案）
- 2) 意見交換

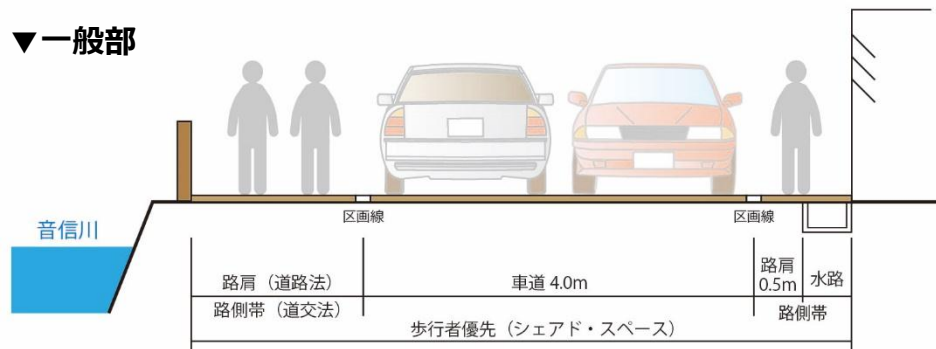
3. 狭窄部を示すプランターについて

4

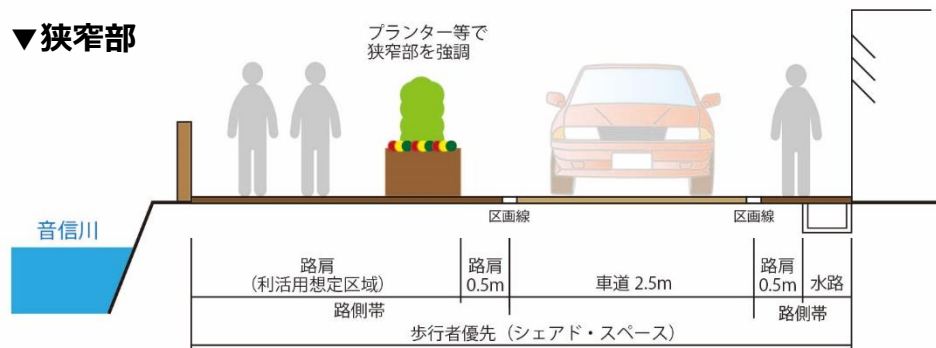
■配置の考え方

- ・ 狭窄部を明示するプランターは区画線から河川側に0.5mセットバックして設置（はしご車等の円滑な通行を妨げないように、車道2.5m+両側路肩0.5m=3.5mを確保）
- ・ 狭窄部での路上駐車を防止するため、プランターを5m間隔で設置し、その間にベンチ等を配置する。
- ・ 狭窄部に置くベンチやテーブル等の配置は、歩行空間が確保できるよう配慮する。

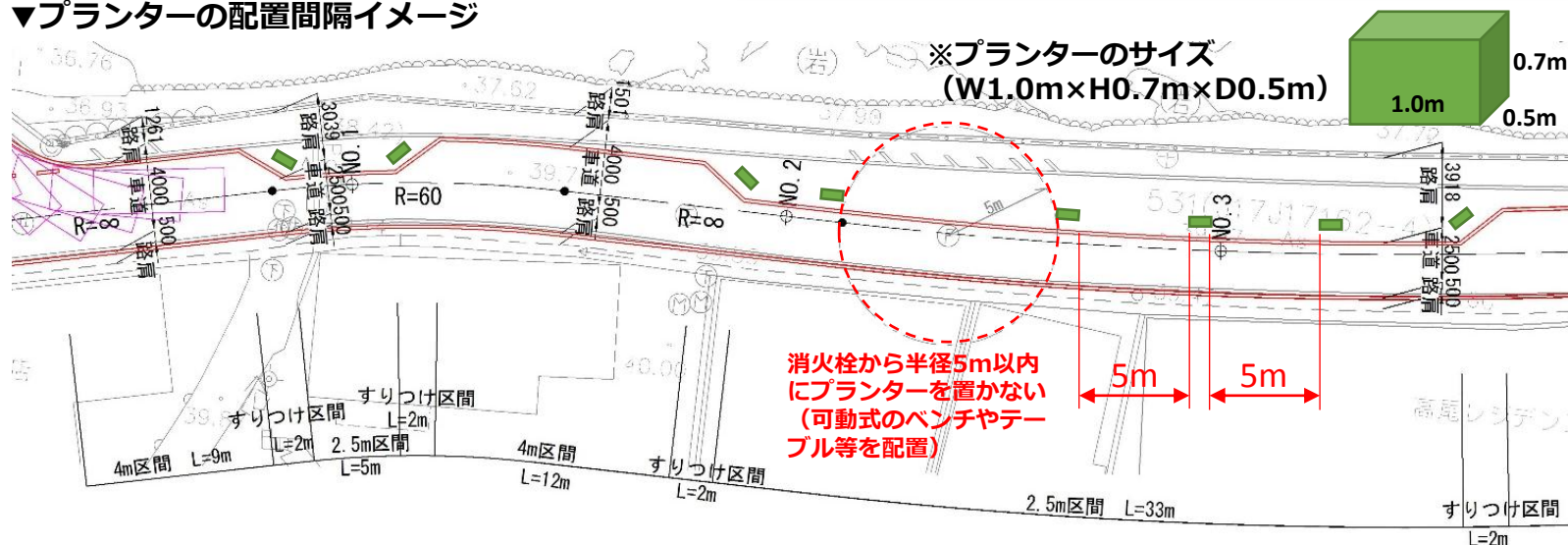
▼一般部



▼狭窄部



▼プランターの配置間隔イメージ



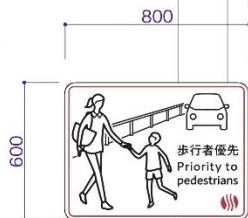
▼「歩行者優先」

・VD1/市道湯本線（県道34号線側）湯本温泉旅館協同組合ビル前



VD1.既存F型標識柱
(google street viewより転載)

「マーク&ロゴ（正方形）」
既設標識板の張替



赤:DIC2488
黒:DIC518B
白:DIC582B
サイン裏:濃茶 日塗工19-20B半艶
取付金物:濃茶 日塗工19-20B半艶

「歩行者優先サイン」
既存F型標識柱に新規サイン板を設置
(不可の場合は新規ポールに設置。配置再検討)



・VD2/市道湯本線（国道316号側）公衆トイレ脇



VD21.市道湯本線入口（国道316号側）
(google street viewより転載)

「歩行者優先サイン」
新規ポールに設置



赤:DIC2488
黒:DIC518B
白:DIC582B
サイン裏:濃茶 日塗工19-20B半艶
取付金物:濃茶 日塗工19-20B半艶
支柱:濃茶 日塗工19-20B艶消

4. 法定外看板について

▼「歩行者優先」



<現地確認結果>

- ①H800×W600mm,②H700×W525mm,③H600×W450mmの3種類を比較した結果、絵や文字の視認性が高く道路空間への影響も少ない①に決定。
- 社会実験にて仮設し、視認性等の評価を得る予定。

4. 法定外看板について

9

▼「この先車両は通り抜けできません」



<現地確認結果>

- ①H450×W450mm,②H400×W400mm,③H350×W350mmの3種類を比較した結果、河川景観への影響が最も少ない③に決定。
- 原田屋旅館のご主人より、設置位置は旅館の出入口付近を避けるよう指摘。
- 社会実験にて仮設し、視認性等の評価を得る予定。